

多摩都市モノレールにあきる野市方面への延伸の実現を求める
意見書提出に関する陳情

1 趣旨

あきる野方面へのモノレール延伸実現のため、国及び東京都に意見書を提出していただきたい。

2 理由

多摩都市モノレールは全延長93^{km}の環状路線構想ですが、現在開通しているのは多摩センターから東大和市上北台までの約16^{km}であり、その次の進展がありませんでした。しかし、上北台から瑞穂町箱根ヶ崎までのルートについて、東京都は2022年度に基本設計を完了し、2032年にはモノレールが箱根ヶ崎まで走る予定となりました。

このように箱根ヶ崎までの延伸が現実味を帯びたことを受け、私たちは、箱根ヶ崎から先の構想路線である、あきる野方面への延伸の実現を将来世代のためにもぜひ、実現したいと思っています。そのために、延伸実現を求める署名活動を行い、2万2320筆を集めることが出来ました。あきる野市議会においては、この市民の気持ちをぜひ、真摯に受け止め、行動を起こしていただきたいと願っています。

私たちは、単にモノレールを走らせることだけが目的ではありません。将来のあきる野市がより発展できるように、また、将来のあきる野市民がより快適で充実した暮らしができるようにすることが目的です。そのためのひとつの方策として、あきる野と羽村、瑞穂、武蔵村山、立川、多摩センター、町田、八王子を環状につなぐ公共交通網を実現することは、当市にとって、経済や観光の活性化、産業振興、人口の増加、市民の生活利便性の向上などの効果があると考えています。

令和4年5月24日

陳情者

住 所 東京都あきる野市網代 255-9

氏 名 モノレールを呼ぼうあきる野の会準備会会長 網 代 和 夫



あきる野市議会議長 中 嶋 博 幸 様

